



「速報」は大きな行事や出来事を皆で共有する為に発行します。

発行：令和6年12月  
山城ネット（情宣チーム）

# 聴覚障害者の豊かな暮らしを考える 山城研修会（暮らし研修会）in 城陽

11/4（月・祝）

## テーマ 「災害に備えて、今できる事」

会場：城陽市福祉センター

山城ネット委員長（岩井）／  
災害の被害を軽減させる為に不可欠な要素  
～自助・共助・公助～。公助に頼るのではなく、  
何が必要かを整理ができればいいと思う。

## 各地域の災害対策 ありますか ～ 現状報告 ～



### 省略マーク



= ハザードマップ



= 災害マニュアル



= 避難訓練  
防災訓練



= ビブス


### ～ 城久ネット ～

#### ●「聴言部会」（城陽市）


構成団体  
(9団体)

- ・ろうあ協会
- ・手話サークル（てまり・めだか）
- ・難聴協会
- ・要約筆記サークル（ダンボ）
- ・手話通訳者
- ・福祉課職員
- ・要約筆記者
- ・聴覚障害者生活支援センター（はーもにい）

自立支援協議会の中にあります。専門部会としての設置は城陽市のみ。「手話言語条例（制定：平成27年）の啓発」と「共に防災に関わること」を話し合っています。（年4回）

- 『「災害時に準備する物」「情報を得る手段」などの事前準備ができること』を目的に聴覚障害者が冊子を十分に読み込んで  を作成。

→ 令和6年改訂。


- 難聴協会とろうあ協会で「耳が不自由です」と書かれた  を作成。

緑色

- 助成金を利用して、防災に関わる 講演会 も実施。
- 災害だけではなく「聴覚障害者が日常で困難な状況は、どんな時なのか」啓発の為の DVD を作成。






### ～ 宇治ネット ～

- 市の障害福祉課と関係団体が集まって、検討を重ね、聴覚障害者に特化した  を作成しました。→ 今後、情報の見直しが必要。
- 手話サークル「太陽」では2011年2月に研修会を開き、その後、毎年災害対策についての 学習会 を行っています。  
**近所や地域のつながり**を大切にし、災害を乗り越えていきたい。





### ～ 八幡ネット ～

- コロナ前、防災活動に必要なということで、八幡ろうあ協会が作った バンダナ が配布されました。それを  で着用したが、あまり効果がなかった。周囲の人に、聴覚障害者だと伝わったけれど、支援の方法が分からなかった為に、声をかけてもらえなかった。支援の方法も載せた方が良かった。
- 八幡市では 障害者の為の  がなかった為、関係者が集まり、防災をテーマに会議をしました。
- 2年毎に  の改正がされます。





～綴喜ネット～



京田辺市

-  は水害と地震が主。  
来年度は**新しい防災計画**が作られる。  
自分でチェックができるように  もしっかり  
りしようと思う。


宇治田原町

- 以前、参加した  で障害者に対して、  
**「見学しておくように」という扱いを受けた。**  
残念。  
どのようなフォローが必要か学習して欲しかった。  
役場から「今後は  が出来る様にしていく」  
と回答をもらった。
- 聴覚障害者に特化したことは何も  
していない。  
地域の皆さんは、在住のろう者につ  
いてはよく知っている。



-  やスカーフは災害時には頭部の  
保護や防寒にもなるので良いと思う。
- 11月に避難所の運営訓練がテーマの  
 があります。  
行かな人もいる。  
実際に避難所に行ったほうがいいのか？


～相楽ネット～

- 5つの行政(木津川市、精華町、  
和束町、笠置町、南山城村)の  
**取り組みは進んでいない。**
- 「たんぽぽの会」で、今年  
は2回 **学習会**を開催。  
(木津川市の危機管理課の講演・  
精華町災害ボランティアセンタ  
ーによるグループワークと災害  
グッズの体験)
- 地域によっては、家族の無事を伝える為の掲示訓練  
 「黄色いリボン運動」が定期的に行われて  
います。



休憩



 ここリンク山城のお二人が出店。  
濃茶クッキーなどの販売に来られました。  
勿論！山城ネット 資金チームのコーヒーも  
買ってください。

各地域の **これまでの活動・成果** → **現状・問題点** → **今後の計画・予定**

などなど、いろいろと見えてきたところで、地域ごとにグループ分け討議。



他の地域の報告も参考に、  
それぞれの地域の今後を展望。



山城ネット委員長(岩井) /  
今回の研修内容を踏まえて、  
5回目(次の次)の暮らし研修会で、  
その後の各地域での展開、進展  
意見交換をしたい。  
どうなったか。どうしたいか。  
持ち寄って下さい。

